

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2003-252472(P2003-252472A)

【公開日】平成15年9月10日(2003.9.10)

【出願番号】特願2002-55500(P2002-55500)

【国際特許分類第7版】

B 6 5 H 3/56

【F I】

B 6 5 H 3/56 3 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月15日(2005.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートを収納支持するシート収納手段と、シートの幅方向側端をガイドするサイドフェンスと、前記サイドフェンスの片側に配設され、対向側のサイドフェンスに対してシート側端を押圧付勢するシート規制手段と、前記シート収納手段に積層収納された最上位のシートよりシート幅方向と直交する方向にシートを1枚ずつ順次送り出す送り出し手段と、前記シートの送り出し方向先導側の角隅部に当接して送り出し時の分離を行う分離爪とを有して成る給紙カセットにおいて、

前記分離爪を前記シート規制手段のシート幅方向規制位置に応じて略平行に移動可能に配設したことを特徴とする給紙カセット。

【請求項2】

前記シート規制手段をシート側端位置によって略平行移動可能な可撓性部材で形成し、且つ、前記分離爪のシート幅方向の位置を規制する分離爪保持手段を前記可撓部と共にシート幅方向に略平行に移動可能に配設したことを特徴とする請求項1記載の給紙カセット。

【請求項3】

前記シート規制手段をシート側端位置によって移動可能な可撓性部材で形成し、且つ、前記分離爪保持手段と前記可撓性部材とを一体的に配設したことを特徴とする請求項1又は2記載の給紙カセット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明は、シートを収納支持するシート収納手段と、シートの幅方向側端をガイドするサイドフェンスと、前記サイドフェンスの片側に配設され、対向側のサイドフェンスに対してシート側端を押圧付勢するシート規制手段と、前記シート収納手段に積層収納された最上位のシートよりシート幅方向と直交する方向にシートを1枚ずつ順次送り出す送り出し手段と、前記シートの送り出し方向先導側の角隅部に当接し

て送り出し時の分離を行う分離爪とを有して成る給紙カセットにおいて、前記分離爪を前記シート規制手段のシート幅方向規制位置に応じて略平行に移動可能に配設したことを特徴とする。